

# コラボ

通

信

vol.  
49



【写真】  
田峯歌舞伎  
(CCC学生団体「きらきら☆したら」)



おしえて  
先輩

学生時代にボランティアや  
社会貢献活動、地域に飛び出して  
動いた経験って、  
本当に卒業してから役に立ってるの？  
そんな素朴な疑問を  
先輩にぶつける、  
卒業生インタビュー。

今回インタビューに協力してくれたのは、  
ビジネス学部卒の村井雄美さんです。

プロフィール

村井雄美(むらいゆうみ)  
ビジネス学部2013年卒  
環境関連会社勤務。

第6回目のインタビューに協力してくれたのは、ビジネス学部卒業の村井雄美さんです。村井さんは、在学中 CCC 学生スタッフや学生団体「東邦ガスボランティア」(現在エネASに改名)のリーダーとして活動していました。学生時代の活動から派生して、現在環境に携わる仕事に従事しています。

今回のインタビューは星が丘 CCC にて実施しました。当時の村井さんをよく知る CCC スタッフと一緒に、学生時代の活動経験や現在に活かされていることなど、様々なお話を聞かせてもらいました。 /



Q CCCを利用し始めたきっかけは？

A 大学生らしいことをしたいなって思った1年生の時に、CCCというセンターがある説明会で聞いたことを思い出し行ってみました。そこで学生団体「東邦ガスボランティア」の紹介をいただいたとき、団体に入ることにしました。

Q 「東邦ガスのボランティア」の活動で印象に残っていることはありますか？

A 最初、リーダーにならなにか声を掛けてもらった時に、「私はそういうポジションに就くキャラじゃない」と思いましたが、スタッフさんが「役割をもらえば、その役割に近づくように変わっていくよ」と言ってい

ただ、「そっか、やってみなきゃわからないな」と思い、リーダーになることを決めました。それでも私はみんなを引っ張っていくぞ!!という感じにはなれなくてメンバーのみんなにすごくサポートしてもらったので、なんだかリーダーらしくはなかったかなと思うんですけどね。

Q 学生スタッフとしての活動はどうでしたか？

A そんなに誰とも話さることができないタイプじゃなかったんですけど、CCCにいると色々な人が来るから、たくさんのお話を通じて成長することができました。緊張して来る学生さんもおもいのでできるだけ明るく接していこうと心がけていました。学生さんに対応する時間を大切にしていました。オープンキャンパスに来てくれた高校生の子が、「淑徳を受けるんです」と言ってくれて、また、合格した時も報告に来てくれた時がすごく嬉しかったです。

Q 村井さんにとってのボランティアとは？

A ボランティアがなかったら、学生時代も今も充実していなかったし、色々な発見ができません。知識を得られたことはもちろん、自分のことでもたくさん発見がありました。何かやりたい!と思ったときに背中を押してくれたのがCCCでした。

Q 学生時代の経験が現在の仕事に活かされていることはありますか？

A 「東邦ガスボランティア」の活動中は、みんなが楽しんで、かつ実りある活動になれぱと思っていました。企画を考える時には、メンバーそれぞれが次のイベントをもっと良くしようと意見が飛び交い、その繰り返しがあることにイベントも良くなっていったことを実感しました。それは今の仕事でも一緒で、どのような仕事を迅速に仕事が進むかを考えていて、それは「東邦ガスボランティア」をしていた時

と同じなのかな、と思っています。「より良くするには」ということを自問自答していくことが大切ですね。

Q 最後に学生たちに向けてメッセージをお願いします。

A 社会人になってすごく思うのですが、今とても座学をしたいんです(笑)

学生の頃は、座学はしんどかったのですが、いざ社会に出てみると勉強する機会は一気になくなってしまっ。もっとたくさん授業を受けることができたのになど少し後悔しています。なので、何でもとにかくやってみるという精神が大切です。あとは、学生のうちに社会人と関わることがすごくいいと思います。まずはCCCに来てみてほしいですね!学生団体のリーダーさんは、1人で抱え込まずに、頼る時は頼ってください!

今回村井さんと初めてお会いして、たくさんのお話を聞かせていただきました。村井さんの経験されたことが今の自分と重なり、すごく共感のできることや新しい視点、発見がありました。学生時代に活動していたことが形は違えど、今の自分に活かされている村井さんを見て、自分が行っている活動に今よりもっとしっかり向き合っていきたいなと思いました。

聞き手/小林知世  
交流文化学科3年



まちづくり



学生団体「Teamみその」  
歌舞伎フェスタ

参加メンバーの声

商店街と学生が協力して準備を進めるのは大変でした。しかし、歌舞伎フェスタを通じて商店街の方々と信頼関係を築けたことは自分の財産になりました。



学生団体「tASUkeai」  
防犯教室

子ども



学生団体「ほし☆ちる」&学生団体  
「Change」 ゲームで遊ぼう！

ボランティア参加者の声

子どもたちと一緒に自分も楽しもうという気持ちが大きかったです。自分が楽しんでいるから来てくれた子どもたちにも楽しんでもらえたと思いました。



デンソーハートフルまつり

多くの学生がCCCを通して活動しています。  
2017年度下半期の活動の一部を紹介します。

福祉



学生団体「Fsus4」

Fsus4参加メンバーの声

高齢者施設での演奏後の交流会で、「歌うのは楽しい」と言ってくださる方や楽器に興味を持ってくださる方がいて、とても嬉しかったです。



学生団体「コミュカフェ」  
ちぎり絵カフェ

震災支援・防災



CCC×企業 避難所・宿泊体験



学生団体「なごやであそび隊」  
クリスマスフラワーポット作り



国際交流・協力



Youは何しにアイハウス？



学生団体「びんくる」  
学祭にてフェアトレード商品の販売

参加メンバーの声

フェアトレードで作る人も買う人もお互いが幸せになれるって素敵なことだと思いました！



環境



3R・分別推進イベント  
@環境デーなごや



学生団体「Na-gomi」  
長久手市民まつり



CCC  
開設科目



ファシリテーター養成講座



障がい者支援  
ボランティア

履修者の声

精神・身体など様々な種類の障がいについての理解が深まりました。またグループディスカッションを行ったり、当事者の方との交流もあり非常に楽しい授業でした！

イベント



コラボメッセ2017

CCC学生団体と、企業・行政機関・NPOなどの学外連携団体が集まり、活動紹介や交流会を行いました！



チャレンジファンド  
2017プレゼン講座

採択された11団体が最終報告会に向けて、活動を振り返りました。

学生ボランティアフォーラム

全国の学生ボランティアと支援者が集う全国研究交流集会です。分科会や交流会を通じてたくさんの学びとつながりが生まれました。アクションマーケットではCCCの紹介や学生の活動を発信しました！

学生に  
インタビュー

あなたにとってボランティアとは？

学生スタッフがCCCを通して活動している学生にインタビューしました！今回のインタビューは、「あなたにとってボランティアとは？」。学生それぞれのボランティアへの想いを聞くことができました。



今回のインタビューで、ボランティアはさまざまな可能性があることに気がきました！（和田）

ボランティアは人によって始まり方も違う、感じ方も違う。みんな違うからこそ、色々なアイデアが混じり、一つのものを作り上げられるのだと思います。（桑山）



☆ボランティア豆知識☆

ラテン語の「voluntas（＝自由意思）」とフランス語の「volonte（＝喜びや精神）」が組み合わさって「volunteer」という言葉が生まれました。

「ボランティア」という言葉は17世紀の中頃からイギリスで使われ始め、自分たちの地域を自分たちで守る自警団や、自ら進んで国を守るために戦う志願兵の意味がありました。日本では、「自発的な意志により社会事業活動に参加する人」を「ボランティア」と呼んでいます。

※語源についてはラテン語の「volcano（＝火山）」だという説もあります。

学生団体

Pick Up!

今回表紙を飾ったのは学生団体「きらきら☆したら」。

設楽町の地域活性化を目的に活動しています。茶摘みやゆず収穫、田舎歌舞伎の運営のお手伝いなどを行いました。また、今年度はチャレンジファンドの助成を受け、小学校訪問や野菜を使った料理イベントといった新たな試みもありました。



CCC運営委員の先生に聞く「学生へのイチオシ！」

第6回はグローバル・コミュニケーション学部の平田亜紀先生から、学生のみなさんに伝えたい一冊をご紹介します。

CCC  
イチオシ!

私が教壇に立たせてもらっているグローバル・コミュニケーション学部は原則すべてが英語。これがつらいのなんのって。英語で話すのが？いいえ、リアクションが少ないのが(でもやっぱり英語で話すのも)。これが日本語だととても真剣に聞いてくれているって伝わってくるのですが……。さりとて「顔芸」なみにオーバーリアクションも困りもの。大げさ＝英語的ってわけでもないのでもぐるぐる悩む日々です。

そんな中、TED Talksの無料配信動画からベッキー・マンソンの『写真修復を通じて人々の人生に触れる(邦題)』を見せるようにしています。どちらかというと控えめ。むしろローテンションな口調なのですが人の心に訴えるプレゼンです。

ニューヨークで最先端の雑誌に掲載されるモデルの写真の修復に携わっていたマンソンはテレビで東日本大震災の津波の映像を見て、いてもたってもいられずボランティアとして岩手県に着任します。初めはただがれきを撤去し家財から丁寧に泥を洗い流す作業に携わるのですが、あるとき泥にまみれた写真が一か所に集められる光景を目にして、自分にできることを思いつき、世界中へヘルプを発信します。さて、この先はあなたが自分の目で確かめてみて。



【動画】

英語  
[https://www.ted.com/talks/becci\\_manson\\_re-touching\\_lives\\_through\\_photos](https://www.ted.com/talks/becci_manson_re-touching_lives_through_photos)  
日本語  
[https://www.ted.com/talks/becci\\_manson\\_re-touching\\_lives\\_through\\_photos?language=ja](https://www.ted.com/talks/becci_manson_re-touching_lives_through_photos?language=ja)

# CCCカレンダー 2018上半期

2018年度上半期の主なボランティア活動を紹介します。

詳細は月2回発行の「ボランティア情報」をご確認ください！※予定は変更されることがあります。

地域での主なボランティア活動		地域での主なボランティア活動	
4月	極楽苑 外出支援サポート(お花見)	7月	東谷山フルーツパーク ジャム作り講座サポート
	新歓フェス		学生団体「りんく」コミュカフェ
	新歓 Week (長久手)		おばたの森遊び「夏の森遊び」
	新歓 Week (星が丘)	8月	エコフェスタ
	ジョギングフェスティバル		夏休み日本語教室
	ライトハウス 福祉まつり		子ども平和フォーラム
	NPO法人 VIVO 筍クッキング		子どもの権利を考えてみよう!
学生団体「きらきら☆したら」茶摘み体験	学生団体「エネ AS」環境学習イベント		
5月	名東の日・区民まつり 高針村ふるさとまつり	9月	おでかけボランティア
	市が洞じどうかんまつり		スペシャルオリンピックス 日本夏季ナショナルゲーム・愛知
	介助犬フェスタ		学生団体「Teamみその」歌舞伎フェスタ
	堀川フラワーフェスティバル		環境デーなごや
	フィリピンフェスティバル		杜の家まつり
	AJU自立の家 わだちまつり		名東児童館 Kids City
	デンソー 衣料回収		
6月	愛知育児院 ふれあいまつり		
	学生団体「こめ☆こめくらぶ」田植え		
	チャレンジファンド公開コンペティション		

## 編集後記

コロナ通信49号、いかがでしたか?ご意見、ご感想お待ちしております。

CCC laboも随時更新しています!(CCCスタッフ・今井)

### 学生編集チーム

#### ○学生スタッフ

古川 亮 加藤沙也果 鈴木 恵介  
 長崎 里菜 和田 清花 上古代健太郎  
 石黒 友理 鈴木 紗英 森野 詩穂  
 伊藤奈央人 桑山千香子 小林 知世  
 青砥 祐太

#### ○写真撮影

後藤 梓(メディアプロデュース学科4年)  
 宇佐美 舞(福祉貢献学科4年)  
 倉野 愛弓(福祉貢献学科4年)  
 細田 恭那(教育学科4年)  
 磯原 良介(交流文化学科2年)  
 立松 直也(医療貢献学科2年)

発行:愛知淑徳大学コミュニティ・コラボレーションセンター

#### ●長久手キャンパス(11号棟1階)

〒480-1197 愛知県長久手市片平二丁目9 (0561)62-4111(代)

#### ●星が丘キャンパス(5号館1階)

〒464-8671 名古屋市千種区桜が丘23 (052)781-1151(代)

Eメール asccc@asu.aasa.ac.jp

HP <http://www.aasa.ac.jp/institution/coc/index.html>

利用時間 平日9:00~18:30(授業日以外9:00~17:00)



←QRコードまたは [CCC labo nagoya](#) で検索!